

会津若松2中「防災教室」(11月20日) ～進路実現につながるキャリア教育～



導入の自己紹介



皆さんの自衛隊のイメージは？



生徒会長からお礼の言葉

会津若松出張所は11月20日(火)若松2中において学校行事「防災教室」に参加し、全校生徒と教員合わせて約300名に対し防災講話を実施し、自衛隊の活動紹介及び災害に対し日頃の備えについて述べました。

当初は自衛隊の職業紹介や役割、そして普段の仕事内容を述べた後、自衛隊が出動した自然災害の中で最大の東日本大震災を中心に普段の仕事が災害派遣でどのように生かされているのかを写真を交えて丁寧に説明しました。その後は、質問を交えながら生徒とのコミュニケーションを深めていき、講話の最後には、「命を守るため」実際に災害が起こった時にどのような行動をすれば良いか、また、普段からどのような備えが必要かを述べ、参加した生徒に自らの命を守る事の大切さを伝えました。

講話終了後は生徒会長からお礼と感想の言葉があり、「災害派遣中に音楽隊が広報演奏していた事が驚きました!」「自衛隊の普段のお仕事が解りました」と、防災教室を通じて自衛隊に関心を持ってもらえたと感じました。

今後も引き続き、学校との連携を図り、積極的に防衛省・自衛隊をPRし、多くの入隊者獲得に繋げていきます。